

笠間市議会議員一般選挙公報

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷したものです。

笠間市選挙管理委員会

[illegible]

地方創生

——DX化で無駄をなくす——

政治

- ・連邦制を導入し地方分権
- ・税金システムの簡略化
- ・コンパクトシティの実現

経済

- ・インバウンド推進
- ・キャッシュレス推進
- ・バーナカルモビリティ推進



村田 大地

教育

- ・オンライン授業とオフライン授業のハイブリッド化
- ・正解を教えない教育
- ・選べる教育

社会保障

- ・ベーシックインカム導入
- ・少子化対策
- ・Z世代層位の働き方改革

ホリエモン新党かさま代表 村田 大地

YouTubeでも政策等の情報発信中！



鈴木宏治（すずきこうじ）の思い

難病者向けの福祉施設の開業、身体障害者向けの入浴施設の開設、何より知障のある福祉の子どもを育て、地域福祉・ボランティア・高齢者福祉・家庭教育・生涯学習など、たくさんのお手伝い活動と、講演活動を30年以上前向きにきました。この経験を活かして

**もっと、住みやすく
もっと、暮らしやすく
もっと、子育てやすく
もっと、安心できる
もっと、この豊かに
ずっと、住み続けられる
空間市の地域福祉の推進を目指します**

プロフィール
●昭和40年京都府南丹国生まれ 平野在住 ●豊岡小学校・茨城中学校・京都大学経済学部の卒業 ●東京国立大学入学

職歴（主なもの）
●民間会社アクティブコンピュータ代表取締役（1994〜）
●京都市社会福祉学専攻部外部講師（2008,2009,2012,2013,2016,2017）
●社会福祉大学京都市校センター・京都市福祉外務局員（2007〜2012）
●京都市教育委員会入居型障害者支援事業講師（2008〜）
●京都市教育委員会センター事務部長（2010〜）
●神戸大学地域社会生活学習支援事業講師（2009〜）
●京都市地域福祉コーディネーター会 会長（2004〜）
●京都市障害者ふれあいセンター外部講師 副ディレクター（パロール員）
●スズキエンタープライゼックス日本・ローカルトレーナー（2008〜）
●ベネッセ・リベリティス日本・全国大会員（2022〜）
●農村文化研究会 幹事長（2016〜）

田村やすゆきは頑張ります！

〜63の約束〜

- スポーツ振興**
豊かなスポーツライフで、心身ともに健やかなら暮らしを育みます！
・障害者スポーツの普及
・スポーツコミッションの強化
・中学校部活、スポーツ少年団活動の強化
- 福祉の充実**
ひとり暮らし、ひとり親に暮らす多世帯を支援します！
・社会的弱者の支援
・子育て世代の支援
・高齢者の支援
- 農業の強化**
豊かな田園風景を返すに多様な「食」のあり方を創出し、都市の活性化に貢献します！
・近郊農ブランド化の強化
・有機栽培の推進
・地味の手芸、調理、環境

日本維新の会 公認

鈴木こうじ

**市政に挑戦
報恩感謝の精神で**

たむら

田村やすゆき

未来を創るう

飯田 正幸のり

笠間市の皆様には、常日頃、大変お世話になってます。
私の思いは、自然豊かな均衡のとれた心安なまちら創り
一人ひとりの絆を大切にして参ります。

市民の皆様、議会関係者の方々のご協力により、
第8代市議会議長に就任いたしました。

笠間市も沢山の課題がありました。飯田正憲は市政の中で
行政改革により、市民の皆様の声を聴き取り、お役に立てるよう、
努力して参ります。

皆様のより一層の温かいご支援を賜りますよう、
よろしくお願ひします。

次世代に夢と希望、活力あふまら創り
茨城県立石岡第一高等学校卒業
後に、株式会社イデオ設計創設
元議会運営委員会委員長・元総務産業委員会委員長

--	--

地域の為に お役に立ちます

- 市執行部と連絡を密にして
安定した議会運営を行います
- 市民の声を市政に届け、生活
環境をはじめ多くの課題を
改善して住み良いまちづく
りに努力します
- 粟や米など農産物をはじめと
する地場産業の育成・支援を
行います



石崎勝三

いしざきしょうぞう

午前7時から午後6時まで

笠間市選挙管理委員会

経験を生かして頑張ります！

安心して
暮らせるまち

子どもに
愛を
高齢者に
いたわりを
まちに
活気を
市政に
みなさんの声を

【プロフィール】昭和30年 笠間市生まれ
・笠小・笠中・下館一高・跡見学園女子大学卒業
・茨城大学特殊教育特別専攻科修了
・竹園東小学校 講師・日刊政経新聞社 記者
・笠間市児童相談員 18年間勤務
現在：中学生対象の学習塾（ましこ塾）経営
笠間市議会議員

ましこ康子

やす
す
こ
無所属

ふるさとと空間が好き。 持続可能な地域づくりを目指す！

農業を通して、地域のみなさんと行動し関わりを持つことにより、さらに「[空間]」を大切に思う心になりました。その中で、「[みんもの未来]」を見据えた「[持続可能な地域づくり]」を推進が、必要だと感じています。

さらに、10年後の町ありたい「[理想郷]」を、真面目に描き出した。理想が定まる「持続的な[未来]」の實現に向けて、市政と地域のパイプ役として、皆さんの意見が反映される政治に挑戦です。



は
せ
が
わ

3つの挑戦！

- 1 互恵独自の持続可能な農業を目指して
- 2 子育て環境が代わらない街に
- 3 高齢者世代が生き残る街へ

近郊町の変える未来づくりのために

① 互恵独自の持続可能な農業を目指して

自身の経験を活かして新規就農者増加に向けて取り組みます。互恵の果実、産品の魅力をブランド化の強化を図ります。

後継者育成にもなう第三の産品の開発を推進していきます。

② 子育て環境が代わらない街に

次世代を担う子どもたちが生きるとする土壌と愛を育み「まちづくりの文脈」をいかに引き継ぎ、未来を築いていけるかを支援していきます。

環境を壊さずに

③ 高齢者世代が生き残る街へ

高齢者の生活圏を確保づくを推進、多世代が活躍できる環境を、世代を超えてつくりだしていきます。

また、いかに地域づくりに貢献する

プロフィール

1981年3月7日生まれ（旧佐賀県出身）

【経歴】佐賀県佐賀市南門外町出身、佐賀県立佐賀高等学校卒業
2014年 いばらき農業アカデミーへ入学し農業を専攻、市内の小規模農家で研修
2016年 新規就農者として佐賀県佐賀市 佐賀 就任
2021年 いばらき農業アカデミー女性専攻生修業期間満了 2月 佐賀県佐賀株式会社設立
2022年 佐賀県農業経営ミカドー統一認定、佐賀県農業 第3期生

[illegible]

「坂本なおこ」の活動

私たちの声が届く市政を 未来に続く箕問をつくる

01

02

03

つながりある教育

未来をつくる子どもたちの成長が第一
すべての子どもたちが健康に学び成長するための環境を整え、
未来のふところをつくる子どもたちの学びを強く支援します。

地域から世界へつながる

つながりから始まるまちづくり
ひととの交流を活発にするために、箕問の良さを国内・海外
へ発信する活動を強化します。

未来につなぐ安心・安全

多様性に対応した安心・安全に暮らせるまちへ
多様性を尊重し、すべての人がいきいきと暮らせる社会を目指し、
社会保険やまちの環境整備を推進します。

●茨城県水戸校・牧高校等校卒（在学中、オーストラリアへ1年間
留学）●慶應義塾大学環境情報学部卒
◎2018年初当選◎所属委員会：都市計画審議会・広報委員会（副
委員長）・建設土木委員会など◎友愛囀子仲会会長。



坂本なおこ

(50才)

声を背中に 新たな決意で!

笠間の未来のために働きます!



- 01 耕作放棄地への対処と
農業後継者の育成
- 02 人を呼び込むための
観光資源の活用と提案
- 03 地元小・中・高等学校を
コミュニケーションの
核とした地域づくり
- 04 少子高齢化社会への対処

安見 貴志 プロフィール

現職上 関根建設理事士会所属

昭和46年 3月1日生まれ(51歳)

昭和58年 笠間市立南小中学校卒業

昭和60年 笠間市立南小中学校卒業

平成元年 日立水戸工業高等学校卒業

平成3年 日立水戸工業高等学校採用

平成32年 関根会に入社

平成33年 現職士を開設し、現在に至る

地域活動歴

笠間市立南小中学校PTA会長

笠間市立みなみ学園義務教育学校PTA会長

笠間市PTA連合協議会副会長

茨城県高等学校PTA大会会長

日立水戸工業高等学校PTA大会会長

日立水戸第三高等学校PTA副会長(現在)

現在の主な役職

茨城県厚労部部会医療福祉推進協議会会長

笠間市健康福祉推進協議会会長

笠間市議会福祉委員会副委員長(現在)

あみたかし

住みたい街、住みよい街、空間へ!!

★**酒井まささきの三つの約束★**

①食と農

- オガタワク緑地の推進と継続に尽力します!
- 林地地を捨てた自然農園、家庭菜園を営みたい人、農業安全農産物を自給したい人を入居優先し、既に入居した農産物を積極的に消費します!
- 市内全域で、不要な農産物の空中散布禁止を推進します!

②けんこう都市空間

- 食育と予防医学の知恵を市民に共有し、子どもから高齢者まで、みんなの健康を奪ひません!
- 子どもはです。子育て知識養成NO.1を目指し、空間の人口増、安心安全なおまの知と、情報共有を実現します!



さかい

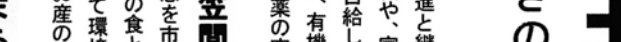
酒井まささき

参政党公認

住みたい街、住みよい街、空間へ!!

③芸術街のかおるまち空間

- 空間、農産物、食空間、郷土歴史といった、空間市の産業と伝統文化の継承存在に力を入れます!



「とことん発言」「てっていい追及」で 空間の未来を拓きます



石松としお

新型コロナウィルスの世界的大流行（パンデミック）によって、政治や経済の不十分さや欠点が目まぐるしく明らかになりました。それを克服しようという動きが、DX（デジタルトランスフォーメーション）や、「公民連携」によって、私たちの市政議員もそうしたことを見据えながら、これから市議会の議論にかかわっていくかねばなりません。

そのためには、調査に基づいた質問や討論ができる議会、市長執行部に対する議論することが必要です。市長執行部の提案に賛成するだけあるいは反対するだけではなく、市長執行部と政策論争し、時には議員会議会から政策や条例提案ができる議会にしていかねばなりません。石松としてはこれからも「とことん発言」をしていい追及を貫きつつかりと奮闘していきます。




山形ページ
facebook



はたおかなよこじ

畑岡洋二

（63才）
無所属・現職

世代を超えた宝を残そう！

①多様な交通手段の充実

②ことも家客厅創設への対応

③地場産品のブランド力向上

④スポーツ環境の充実と改善

⑤美しい景観の保全

1959年笠間市行幸町（畑岡町）に誕生。笠小・笠中・水戸一・東京理科大・筑波大大学院・国電河内（'85～'11）、青年海外協力隊（'89～'91）、花の名所プロジェクト（'11～）、いばらき県立森さくらクラブ（'12）、市議3期、現職（無所属）

○市民の声を聞き市民に寄りそう
○市民目線で、市政をチェック
○毎回発言、毎回報告

皆さんと力を合わせて取り組みます

財政調整基金69億円を活用！

- 子育てつづのせり口 学校給食費セー
○3歳未満児の保育料セー○高校卒
業までの医療費セー○スクールバス料
金セー○通学路交通安全事故○
- 医療・暮らし ○新型「コロナ8波」
対策、高齢者に補聴器購入費補助を
○「デマンドタクシー」利用拡充・上・下
水道料値上げストップ
- 地域経済活 住宅リフォーム助成
制度の拡充、家族農業、後継者育成
支援、地場産業の振興

過酷事故で放り投げられ、東海第
2原発再稼働が稼働しつづ



林田みよ子

日本共産党

みんなで行こう。明るい選挙。

